

ぼくの大せんげん



© 鹿児島県ぐりぶー・さくら

ぼくは、去年環境レターに取り組んで、夏休みの後も活動が続けるぞと思
い、「海と日本プロジェクト」の海ゴミゼロ活動に参加しました。そのとき、
海にはポイ捨てされたゴミだけではなく、僕たちがゴミステーションに捨て
たゴミがカラスなどにあらされて、そっこうを通って海まで流されたものも
あると聞いてびっくりしました。そこで家族で話しあって、①ゴミは種類ご
とに決まった日の決まった時間に捨てる②ゴミ袋の口をしっかりとじる③
捨てた後は、ネットをしっかりとかぶせるという「今西家ルール」を作りまし
た。ゴミ捨てはぼくとお父さんの当番なので、はりきって取り組んでいます。
でも 5 月に袴腰海岸へ行ったとき、たくさんのゴミが落ちていたのでゴミ
拾いをしました。7 月には、重富海岸の「ブルーサンタでゴミ拾い」にも参
加しました。

ぼくは、ゴミ捨てルールを守ってもやっぱりゴミがたくさん落ちていたの
で、残念な気持ちになりました。そこで、他にできることがないか環境未来
館に質問に行きました。

未来館では、「ゴミを出さないために、水筒やマイバッグを使うことも大
切だよ」とアドバイスをしてもらいました。ぼくは、水筒を忘れることがあ
るので、これからは気を付けるぞ！と思いました。でもマイバッグは、買い

物をしないぼくには取り組むことができません。そこで家族で話し合っ

「かなたカード」を作りました。

これは、家族がマイバッグで買い物したら1ポイントもらえて、20ポイン

トたまったら1分間、ぼくに肩たたきをしてもらえるカードです。取り組ん

でみると、家族に喜んでもらえたとし、買い物をしないぼくも協力できたので

大成功でした。

この夏休み、ぼくは自由研究で錦江湾の自然について調べました。渚ミュー

ジウムでは、自然を守ることによって私たちの生活も守られていることを学びま

した。

また、水族館では、「海のためにできることを1つでも見つけて続けて欲しい

い。そして、その輪を広げて欲しい」とメッセージをもらいました。ぼくは

この研究を通して、ぼくたちのために自然を守ってくれている人がいること

を知りました。

そして、ぼくも力になりたい！と思いました。だから、ぼくはこの取り組み

を続けていきます！ゴミ拾いをするのは嫌だなあと思う人もいると思うけど、

ゴミ拾い競争をすとか、みんなが「やりたい！」と思うような楽しい

方法を考えて、力を合わせてきれいな海を守っていきたいです。

学校法人池田学園池田小学校 2年 今西 奏大

